

らっぽう通信

【発行】
たじま医療生活協同組合
理事長 千葉 裕

【連絡先】
〒668-0851
兵庫県豊岡市今森465番地の1
らっぽう診療所 ☎ 24-7007
ホームページ
<http://tajima-coop.com/index.html>

第123号 2016. 1. 15



撮影 池田 芳久 南天の実

新年を迎えて

理事長 千葉 裕

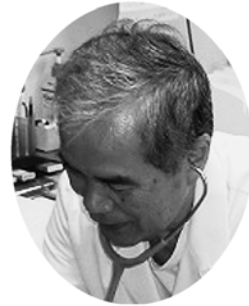
“あたたかなたすけあいので、
すこやかに人間らしく生きる”
これが、たじま医療生協の基本理念
です。事業や活動に貫くものとならね
ばなりません。

「送迎ボランティア」や「抱っこボ
ランティア」に引き続き、「くらしの
助け合いの会なんなっと（仮称）」が
スタートしようとしています。水まき
やごみ出し、掃除や家具の移動など、
「ちよつと助けてほしい」と思ったら、
気軽に相談していただいて、組合員お
互いで助け合うことをめざします。こ
れが地域を巻き込み、健康で安心して
暮らせるまちづくりに貢献できればと
思っています。また、こうした活動が
但馬の各地で行えるようにしたいです。

武器や戦争、暴力で、相手を抑え込
もうという流れがあるなか、私たちは
憲法九条を持つ国の組合員として、話
し合い、助け合い、分かち合って、健
やかに人間らしく生きていきたいと思います。

年頭にあたり

— 今後の医療情勢とろっぽう診療所 —
ろっぽう診療所所長 藤井高雄



憲法が示している国が国民の健康権を守るべきとする方向とは逆になっていきます。今の政府は、公的な病院も含め病院・診療所をブラック企業化しようとしていると思えてなりません。

明けましておめでとございませぬ。

安保法制、戦争法案、貧困・格差社会、低福祉・低医療政策等、戦前の抑圧された社会が再現されそうな状況が生まれています。民主憲法を守り、発展させていくことが重要だと思っております。

国際競争に勝つ大企業優先の減税よりも、働く者、生活者の幸福につながる減税や社会福祉にお金を使うべきだと思います。

医療や福祉をめぐる情勢も同じで介護保険料の増額、介護サービスが受けにくいような制度の改悪がなされました。診療報酬の削減により、病院・診療所の経営を圧迫し、ベッド数を制限し、入院が必要な人でも入院できずにいます。

たじま医療生協・ろっぽう診療所は公的な病院の医師・看護師等のスタッフの削減、ベッド削減、介護サービスの改悪につながる地域医療福祉構想に反対します。そして、安心して豊かに地域で暮らし続けられる社会をめざして、医療・介護の現場を通じて引き続きがんばっていききたいと思います。

本年もよろしくお願いいたします。



市役所出前講座開催

11月27日(金) コープデイズ豊岡で「高齢者がいきいき暮らせるまちづくり」というテーマの豊岡市役所出前講座を開催しました。12人が参加しました。豊岡市の高齢化の状況や、知っていれば役に立つ制度など、丁寧にお話していただきました。

豊岡市は10年後に人口が約1万人減ると予想されていますが、75歳以上の人口は約1万人増える予想されています。それに伴い、介護保険料がさらに上がりそうです。



豊岡市との懇談会

たじま医療生協では毎年、地域住民が健康に暮らせる施策を求め、要望書を豊岡市に提出し、懇談の場を設けていただいています。

今年12月24日に、豊岡市立野庁舎で懇談しました。たじま医療生協からは千葉理事長をはじめ9人が参加し、豊岡市からは市民課、健康増進

課、高年介護課の担当課長らに出席いただきました。

たじま医療生協からは任意の予防接種の費用助成、乳児・子ども医療費の無料化、但馬地域の医療・介護スタッフの人材確保、訪問看護の24時間体制の構築、介護保険サービスの充実等を要望として事前に提出しました。

それに対して豊岡市の回答は、予防接種の助成については考えていない。乳児医療については自己負担分の減額を、子ども医療費については自己負担額の上限設定を考えてい

高齢者支援事業としては、軽度生活援助事業などがあります。これは65歳以上の介護保険制度の対象外の方で、日常生活の援助が必要な方が対象です。内容は、ホームヘルパー等が買い物や洗濯、家の整理整頓などをしてくれるというものです。利用者負担は1時間2,299円のことです。他にも外出支援サービス助成事業や、要介護世帯雪下ろし援助事業等、便利な制度があります。詳しくはろっぽう診療所、介護事業所へお尋ねください。または豊岡市の高年介護課までお問い合わせください。

る。その他についても検討、働きかけをしているとのことでした。

4月の介護保険制度の改正を受けて、豊岡市は支え合いサービス事業を始めました。たじま医療生協と協力したいという話も進んでいます。今年には出前講座等で、何度か市の職員に来ていただきました。今後様々な形で援助、協力を願って懇談を終えました。

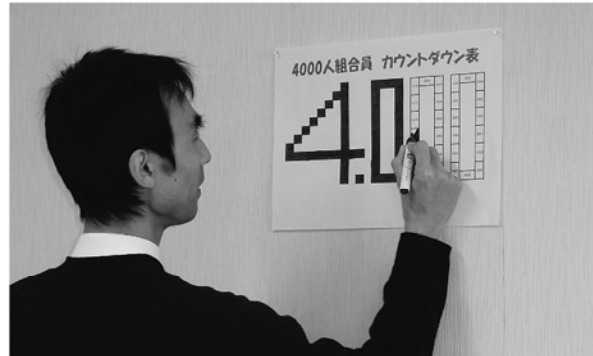


生協強化月間お疲れさまでした

9月25日にスタートした強化月間が終了しました。月間中は健康まつりをはじめ、ハイキングやグラウンド・ゴルフ大会等、色々な行事を行いました。その中での加入もあり、強化月間に109人の新しい組合員を迎えることができました。各支部で色々な行事の計画や、仲間ふやし・出資金ふやしの工夫をしていただいたおかげです。支部運営委員会での増資の働きかけや、知り合いへの声かけ等が実を結んだところもありました。ありがとうございました。



秋のグラウンド・ゴルフ大会



さて12月27日現在で組合員数は3975人となりました。4千人まであと25人と、いよいよ目標が近づいてきました。右の写真は、事務所に貼ってあるカウントダウン表です。新規加入があれば塗りつぶしています。「今日は3マス減つたね」などと、生協の仲間が増えていくのを毎日楽しみに見えています。

たくさんさんの仲間で、いつまでも健康的に生活できる地域を作りましょう

医療と法律③

豊岡合同法律事務所
弁護士 木下 和茂

Q：最近ニュースで、認知症の高齢者が自動車を運転中に事故を起こしたと耳にしました。うちの親も病院で認知症と診断されました。事故を起こすと相手に迷惑がかかるので、運転をやめるようにと言っても聞いてもらえません。とても心配です。事故を起こしたら、どのような賠償責任があるのでしょうか。



A：交通事故の場合に生じる賠償責任としては、まずは事故を起こした本人の賠償責任（民法709条）が問題となりますが、民法713条には「精神上的の障害により自己の行為の責任を弁識する能力を欠く状態にある間に他人に損害を負わぬ」という規定があります。

ですから親御さんの認知症の程度にもよりますが、責任無能力（つまり「自己の行為の責任を弁識する能力を欠く状態」と認められれば、民法713条により賠償責任を負わないこととなります。そして、本人が責任無能と判断された場合、本人を監督する義務がある者は、監督を怠っていない場合でない限り、損害賠償責任を代わりに負うこととなります（民法714条）。これが「監督義務者の賠償責任」といわれているものです。

最近話題になった事例としては、認知症の高齢者が徘徊中に、鉄道の駅構内で列車に衝突して死亡した事案で、鉄道会社から家族（妻、長男、二男、二女、三女）に対して損害賠償請求がされた事件がありました。この事例では鉄道事故を起こした高齢者はアルツハイマー型認知症で、要介護4の認定を受けていました。徘徊癖があったので玄関にセンサーを設置していましたが、そのセンサーのスイッチをたまたま切っており、妻

がうたた寝をしている間に出て行ってしまい事故を起こしたのです。

裁判所は本人は責任無能であったとしてその責任を否定しましたが、民法714条に基づき同居していた妻の責任を認め、損害賠償を命じた（名古屋高裁平成26年4月24日判決）。

この判決の結論は介護をしている家族に酷ではないかと議論を呼びました。というのも「監督義務者の責任」（民法714条）は一般の不法行為責任（民法709条）よりも重く、損害賠償請求を受けた側が「監督を怠らなかつたこと」を証明しない限り責任が認められることになっており、これで責任を負わされるなら認知症患者は閉じ込めておくしかないではないか、というわけです。

この判決がこれから先も実務上の先例となるかどうかはまだはっきりしませんが、今のところ、場合によっては自宅で介護している者が責任を負わされる可能性がある、ということになります。ご心配ならば免許を返納するよう説得するか、必要なら車の鍵を取り上げるなどの方法も考えたいかもしれませんね。

虹のひろば

朝来支部

11月14日(土) 生野町の栃原高原散策に、13人が参加しました。朝来町民体育館を出発し、お昼を食へて、魚が滝、青倉神社をまわりました。紅葉、食事と、秋を楽しみました。



日高支部

蕎麦で忘年会

12月15日(火) グラウンド・ゴルフの練習には16人が参加しました。今回は、えがおの作業療法士田淵さんから簡単にでき、しかも身体によいストレッチを教えてくださいました。その後、田淵さんも一緒に出石でお蕎麦を食へながら、みんなでわいわいおしゃべりを楽しみました。来年もホールインワンをめざして頑張ります。

日高支部

もちつき大会



12月27日(日) 日高町の高教組会館で、年末恒例のもちつき大会を行いました。31人が参加しました。
お昼はつきたてのお餅に舌鼓を打ちました。できたお餅はその日のうちに、支部の独居の組合員さん8人にお届けし、大変喜んでいただきました。



被爆体験記③

平岡 邦夫

駅構内の貨車も燃えていた。空腹だった私は、少しの休憩中でも火が消えた貨車に上り、食べ物を探した。カマス(藁で編んだ入れ物)にあつた焦げた馬鈴薯をむさぼるように食へた。この作業中に配給された食べ物、小さいにぎり飯1個と、焼けてまんまるくなつたさけの缶詰半分だけだった。

この後私は昼休みに板切れで顔を覆い眠ってしまった。目が覚めると誰もおらず、そこから探してやっと同僚が休憩しているところへたどり着いた。あの時は本当に疲れきっていた。その日は何処に寝たかは覚えていない。
次の日、各班10名ずつくらいで、死体処理をした。私には、何か本人の遺留品を残すという責任もあった。死体を見つけると、率先して処理した。陸軍の人は5、6体集め、家の板切れと一緒に火を点ける。私は見えていて、その方には申し訳無いと思つた。初めて人間の死骸を炎天の中に焼く。こんな臭いは二度と嗅ぎ

たくないと思つた。食べ物はいくらも食べられないような臭いだった。

広島駅から相当離れた所で、鉄橋の手前で貨物列車が横倒しになっていた。私は倒れた貨車に何か食べ物がないか探した。貨車の中で、昔食べた白い「わかもと」の錠剤があり、食へたことを今でも覚えている。

3日目に、街の小高い所、かなり遠方から不思議な死体を見た。首も折れず、そのまま海軍工廠の制服を着て座っていた。顔はウジが目耳鼻を食べつくし、骸骨が姿勢正しく座っていた。

今でも原爆の話の中にウジが出てくるが、虻は原爆で死ななかつたのだろうか。病院で治療を受けられた人達も、傷口にいっぱいウジがあつたようだ。その海軍工廠の方も丁寧に戸板に乗せて、私達だけ焼いた。食糧を何処からも満足にももらえず、限界だった。
あの時の広島には、生きていた人でも自分の足で10kmも

歩ける人はいなかったのではないだろうか。
人は誰も助けてくれず見殺しだったと思う。現在の世とは別世界だった。救援といつても列車も通らない。自動車も無く、徒歩でしか行けない。

あの悲惨な状態の中で、多くの人が助けを呼んでいた光景が、今も目に浮かび胸が突き上がる思いがする。
広島に続き長崎にも原爆が投下され、何拾万人の人が死んだ。これで日本はアメリカに降伏した。

私達の子供の頃、食べる物が無かつた。あの戦争はなんだつたのか。戦後70年が経ち、忘れられようとしている。
人が殺し合う戦争は絶対にしてはならない。平和がいい。私は負けてよかったと思う。アメリカのおかげで、本当の自由を知った。これからも旅行、遊びに頑張るぞ。 完



シリーズ

知って得 なる得 訪問看護編

⑤ 訪問看護ステーションえがお

こんにちは、えがおです。今回は訪問看護についてお話しします。

訪問看護は、病気の予防から看取りまで、在宅での療養生活を支えます。

訪問看護師はご自宅を訪問して、健康面や生活などで気になっていることをお聞きし、血圧を測定するなど体調を観察し、病気の悪化防止や健康管理などを行います。

訪問看護ステーションえがおは、状態が変化した場合や不安がある場合、24時間365日相談、対応できる体制を整えております。在宅で安心して暮らし続けていただけるように支援させていただいています。

また病院でなく、在宅で最期を迎えさせてあげたいとご希望がある方には、かかりつけ医と密接に連携をとり、その人らしい安らかな死を迎えることを支援させていただきます。

ています。

医療管理が必要であってもご自宅で生活できます。

在宅においても医師の指示のもとに、点滴や床ずれ等の処置、尿留置カテーテルの管理、胃ろう等の栄養管理や酸素吸入、痰の吸引等の呼吸管理、人工呼吸器の管理、服薬管理、リハビリテーションなどの支援を行っています。

病院から退院する際には、入院中から相談に応じます。

退院する時に、体調や退院後の生活に不安がある場合は、病院を通じてぜひご相談ください。退院前カンファレンスに参加させていただき、退院後の不安の軽減に努めさせていただきます。

訪問看護をご利用になりたい方は、ケアマネジャーやかかりつけ医にご相談ください。

訪問看護ステーションえがお 数森 章子

ろっぽう投句箱

- 猫がいて 我も一緒に 雨宿り 借越
- 雨がふる とつぜん風で びっくりだ 風の子
- 年の瀬に 満感こめて 感謝して さかえ
- ばたもちづくり おもてなし

理事のしずやまき

村岡 廣子

皆さん 新年おめでとうございませう。

今年は「ろっぽう診療所」ができて20年になります。駐車場にスラリと並んだじま医療生協の車。運転していると向こうから虹色のステッカーのついた「えがお」の白い自動車走ってきました。思わず手を振りたくくなります。

20年以上前には「私たちの診療所がほしい」とこに建てたらいいのだろう。お医者さんは？看護婦さんは？お金は？

その頃の懐かしい思い出が次々と浮かんできます。「建物も無いのに、ホンマに診療所ができるんかいな？」そう言いながらも出資金を出していた。1000人の組合員さん。今年4000人の組合員をめざします。あともう少しです。

10年前介護事業所「えがお」ができ、市内では数少ない訪問入浴車が走り回っています。訪問看護ステーションには各種リハビリの専門家もおられます。また送迎のボランティアは、患者さんに大変喜ばれています。若いお母さんたちは抱っこボランティアで、子

守をしても入ります。

今年は助け合いのボランティアが出来ます。介護保険制度の改善で、ヘルパーさんにももらえる方が増えてしまっています。「それなら、組合員の手で助け合おう！」皆さんご協力をお願いいたします。

私の20年は何もできていませんが、ろっぽう診療所は大きく発展できました。皆さんの願いを「ろっぽう診療所」「介護事業所えがお」にお寄せください。今年も私たちの力で頼りになる「たじま医療生協」を一緒に作りましょう！

兵庫民医連第41回 学術運動交流集会

とき：2016年2月21日(日) ところ：神戸国際会議場

*朝7時にマイクロバスがろっぽう診療所を出発します(参加費無料)。たじまからは3人が発表予定です。たくさんの方のご参加をお待ちしています。



ろっぽう診療所 診療体制 内科・小児科・リハビリテーション科

	月	火	水	木	金	土
午前 9時~12時	○	○	○	○	○	○
午後	(往診)	(往診)	(往診) <small>(予防接種)</small>	(往診)	(往診) <small>(予防接種)</small>	/
夜間 5時~7時	/	/	○	/	○	/

受付時間 午前8時~12時 夜間4時~7時 日曜・祝日休診

ろっぽう診療所

〒668-0851 豊岡市今森465-1 ☎24-7007 F 24-7010

介護事業所 えがお

〒668-0852 豊岡市江本396-1 101号・102号 ☎24-7013 F 24-6154
居宅介護支援事業所えがお
訪問看護ステーションえがお ☎24-6144 F 24-6154
ヘルパステーションえがお ☎24-4731 F 24-4733
訪問入浴サービスえがお ☎34-9110 F 24-4733

募集

訪問看護師 登録ヘルパー 訪問入浴看護師(パート) 訪問入浴介護士(パート・有資格者) 担当：和田・西垣まで (TEL 24-7007)

◆材料(4人分)◆

- 切り餅 (又は丸餅小) -- 6個(300g)
- 長ネギ ----- 1本(100g)
- A {
 - ツナ缶 ----- 140g
 - マヨネーズ ----- 大さじ2
 - みそ ----- 大さじ1
 - コショウ ----- 少々
- スライスチーズ----- 36g (2枚分)
- 塩・コショウ----- 少々



1人分 361Kカロリー・蛋白質12.6g・塩分1.3g

◆作り方

- ①長ネギは斜め薄切りにする。ボウルにAの材料とネギを入れて混ぜ合わせる。
 - ②餅は厚みを半分に切る。(厚さ8mm程度)
 - ※硬いときはしばらく水に漬けてから切る。
 - ③油を薄く塗った耐熱皿に餅を半分並べ、細かく切ったチーズと塩・こしょうをふりかけ、その上に残りの餅を重ね①をまんべんなくのせる。
 - ④温めておいたオーブントースターでお餅に火が通るまで焼く。
- ※焼き目がついたらアルミ箔をかぶせて焼くと良い。

こんなおいしいモンキイたことない



「私のおすすめ料理」
残ったおもちのアイデア料理
ネギツナもち ⑳

管理栄養士 川戸宏子

シリーズ 神鍋高原で見られる山野草 最終回

国定公園指定植物編 案内人 泉 鐘 八 郎
(絶滅危惧種、希少種、固有種) (神鍋山野草を愛でる会)

2年間で紹介しきれなかった希少植物の一部です。温暖化や外敵から身を守り、しっかり咲き続けている姿に感動し、今後も守り続けたいと思います。温暖化をはじめ鹿や猪・外来植物や盗掘も、元を正せば全て人間の身勝手から来たものです。美しい花をいつまでも見続けることができる環境にするため、今何をなすべきか自問自答して活動していきます。神鍋高原ではこの7年間で1000を超える山野草を観察してきました。一部の紹介でしたが、自然のままに咲いている花を是非見に来てください。最終回までお付き合いいただき、ありがとうございました。

